

平成23年度一般会計当初予算説明資料

4款 衛生費

2項 環境衛生費

環境立県推進課（内線：7205）

4目 環境保全費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) ちびっ子エコスタート推進事業	1,000	0	1,000				1,000	
トータルコスト	2,598千円（前年度 0千円）[正職員：0.2人]							
主な業務内容	幼児向け環境学習プログラム作成委員会の開催及び調整、プログラム映像教材の作成、出前研修の実施							
工程表の政策目標（指標）	環境問題の解決に向けて行動する人を育てる。							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

保育園児・幼稚園児への環境学習の推進、さらには保育士・幼稚園教諭や保護者等の環境意識の向上及び実践活動の促進を図るため、モデル保育園等を活用した環境学習プログラムの作成やとっとり環境教育・学習アドバイザー等による保育士等向けの環境出前研修を実施する。

2 主な事業内容

(1) 幼児向け環境学習プログラムの作成・普及促進（537千円）

①プログラム作成委員会の設置・プログラムの検討

項目	内容
構成メンバー (予定)	とっとり環境教育・学習アドバイザー、とっとり環境ネットワーク環境教育推進グループ、大学教授 等
検討内容	プログラムの作成、モデル園の選定、プログラムの実践・検証、改良

②環境学習プログラムの普及促進（463千円）

項目	内容
プログラムの普及	プログラムに映像資料を取り入れ、県のホームページ上に掲載し、県内保育園等に提供
保育園等への環境出前研修	とっとり環境教育・学習アドバイザーによるプログラムを活用した環境出前教室の実施

(2) 保育士養成施設等の学生を対象とした研修

保育士志望の学生に対して県の環境教育施策及び環境学習の実践内容等を紹介

(3) その他

ハートフルフェスティバル（仮称）での環境体験学習コーナーの設置

3 これまでの取組状況、改善点

- ・幼児期に自然に親しんだ蓄積があるかないかで環境に対する意識が大きく変わると言われており、感受性豊かな幼児期は、環境についてより深く理解していく上で重要な時期だが、小学校等のように、総合的な学習の時間などを利用した学習時間がなく取組みが十分ではなかった。
- ・これまで環境学習への関心はあるが、「教材・プログラム」や「人材・時間」が不足し、取組が進まなかった保育園等へ環境学習の機会を提供する。